



総務省

## IoT／ビッグデータ時代の新たな個人情報保護について 電気通信事業者セミナーを開催

近畿総合通信局は、6月8日、(一財)日本データ通信協会及び(一社)テレコムサービス協会近畿支部と共催で、「IoTに関する取組」及び「個人情報保護をめぐる動向」をテーマとした「電気通信事業者セミナー」を大阪市内で開催しました。



松田 主査

講演1：IoT／ビッグデータ時代に向けた新たな情報通信政策  
講師：総務省情報通信国際戦略局 情報通信政策課 松田 裕貴 主査

IoT (Internet of Things)について、現在の活用事例や今後の市場規模の予測、また我々の生活はどう変わっていくのかについて説明されました。

また、総務省のIoT／ビッグデータ時代に向けた施策として、テストベッドの整備、第5世代移動通信システムの推進、国際標準化に向けての取り組みについて説明されました。

講演2：「改正個人情報保護法の概要と総務省タスクフォースにおける  
匿名化等の検討状況について」

講師：(一財)日本データ通信協会 電気通信個人情報保護推進センター  
諮問委員 桑子 博行 氏

平成27年に改正された個人情報保護法の概要について、匿名加工情報(特定の個人を識別することができないように個人情報を加工)の取扱いを中心に説明されました。

その後、総務省のタスクフォースにおいて検討されている改正個人情報保護法に係るガイドラインの見直しや、電気通信事業者に行ったアンケート結果、また、パーソナルデータのビジネスでの利活用を図るための検討課題について説明されました。



桑子氏



小堤 氏

講演3：「電気通信事業者の個人情報保護取組み状況」

講師：(一財)日本データ通信協会 電気通信個人情報保護推進センター  
所長 小堤 康史 氏

日本データ通信協会が電気通信事業者に行った「個人情報の取扱い等に関するアンケート」の結果について報告し、今後はビッグデータの活用の広がりによって、事業者独自の収集が盛んになっていくと説明されました。その後、電気通信個人情報保護推進センターの業務概要について紹介されました。

## —電波の安全性についてわかりやすく説明— 電波の安全性に関する説明会を京都市内で開催

近畿総合通信局は、6月6日に京都市内で「電波の安全性に関する説明会」を開催しました。これは、一般市民の方々を対象に、電波の安全基準や健康への影響など、電波の安全性に関して、正しい知識と理解を深めていただくために実施するもので、これまでの行政の取組のほか、工学的及び医学的観点から、それぞれの分野の第一線で活躍されている専門家の方々に最新情報を分かりやすく説明いただくものです。

総務省では、安心・安全な電波利用環境を確保し、電波の安全性に関する情報を今後とも提供していきます。

次回は、12月上旬、奈良市での開催を予定しております。



説明1  
電波の安全性に関する総務省の取組  
近畿総合通信局 安永望 電波監理部長



説明2  
医療機関において安心・安全に  
電波を利用するために  
埼玉医科大学 保健医療学部  
医用生体工学科 教授 加納隆氏



説明3  
身の回りの電磁界と健康について  
東京女子医科大学 衛生学公衆衛生学  
第二講座 主任教授 山口直人氏

## 戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE)

### 平成28年度 独創的な人向け特別枠「異能(Inno)vation」

### プログラムICT技術開発課題に挑戦する個人の公募説明会を開催

総務省は、平成26年度より新規に独創的な人向け特別枠「異能(Inno)vation」(いのうべーしょん)プログラムを実施しています。「ICT分野において破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性がある奇想天外でアンビシャスなICT研究開発課題に挑戦する人を支援」するものです。

近畿総合通信局は5月29日に大阪市内で公募説明会を開催しました。当日は、小学生から高齢者まで幅広い層から34名の参加があり、説明後には、質疑応答が活発に行われるなど、本プログラムへの関心の高さが伺えました。(本年度より応募資格から年齢制限が撤廃されました。)

(参考)

総務省報道資料

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin03\\_02000170.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000170.html)



説明会の様子



### 平成28年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」表彰式 —近畿総合通信局長賞など入選作の表彰式を実施—

「情報通信の安心安全な利用のための標語」は、初心者を含む情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的として、平成20年度から毎年募集しています。

今年度は、近畿総合通信局管内から応募された作品の中から9点が、最優秀作の総務大臣賞（学校部門及び個人部門）や優秀作の総務省近畿総合通信局長賞をはじめ、協議会長賞（一般部門）、PTA関連賞 日本PTA賞などに選出されました。このたび近畿をはじめ各地方局で表彰式が実施され、当局においても関係の方々へ表彰状をお渡ししました。近畿総合通信局では、今回受賞となった標語を啓発関連業務において広く活用する予定です。



【総務省近畿総合通信局長賞】  
洛南高等学校附属中学校（京都府）



近畿での  
表彰式の模様

【佳作：個人部門】  
赤松 聖也さん（和歌山県）（前列左）  
橘 飛雅さん（兵庫県）（前列右）

#### 【総務省近畿総合通信局長賞】

書き込みは 世界が見ている ひとりごと [洛南高等学校附属中学校]

【佳作：個人部門】 「少しだけ」覗いた貴方はターゲット [赤松 聖也さん]

【佳作：個人部門】 「あれ？」消せない 気づいてからじゃ手遅れだ [橘 飛雅さん]

【佳作：個人部門】 情報に 振り回されない 確かな目 [秋田 裕子さん]

\* 受賞作品の一部

<参考>平成28年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」（報道発表URL）

[http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07\\_01000829.html](http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/01sotsu07_01000829.html)

[https://www.fmmc.or.jp/hyogo/2016\\_kekka/hyogo.html](https://www.fmmc.or.jp/hyogo/2016_kekka/hyogo.html)



スマートフォン時代に対応した青少年の  
インターネット利用に関する連絡会（スマホ連絡会（近畿））

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/sumaho-kinki/index.html>

#### 編集・発行

近畿総合通信局  
総務部総務課 企画広報室

〒540-8795

大阪市中央区大手前1-5-44

大阪合同庁舎第1号館

TEL: 06(6942)8508

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/kinki/>